

# 決算説明会資料

(2013年11月期第2四半期)

**JAPAN**

**USA**

**CHINA**

**ASIA**

INDUSTRIAL MACHINERY  
CONSTRUCTION MACHINERY  
NEW PRODUCTS



**マルカキカイ株式会社**

2013年7月11日

証券コード：7594

# 目次

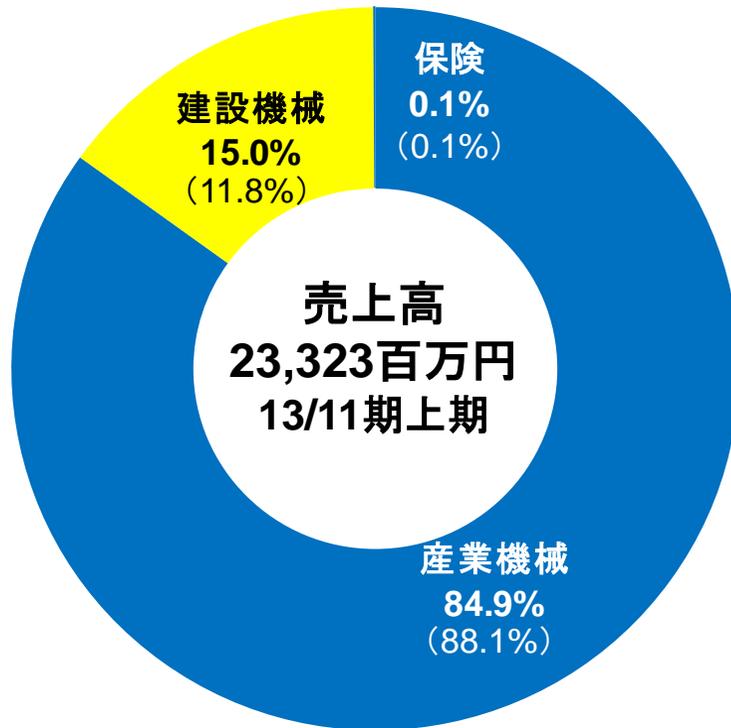
1.	会社の概要	.....	2
2.	2013年11月期上期決算の概要	.....	10
	① 産業機械部門の業績	.....	19
	② 建設機械部門の業績	.....	24
3.	下期の営業戦略と通期業績予想	.....	28
	① 産業機械部門の営業戦略	.....	30
	② 建設機械部門の営業戦略	.....	33
4.	配当政策	.....	38
	(補足資料)		

# 会社の概要

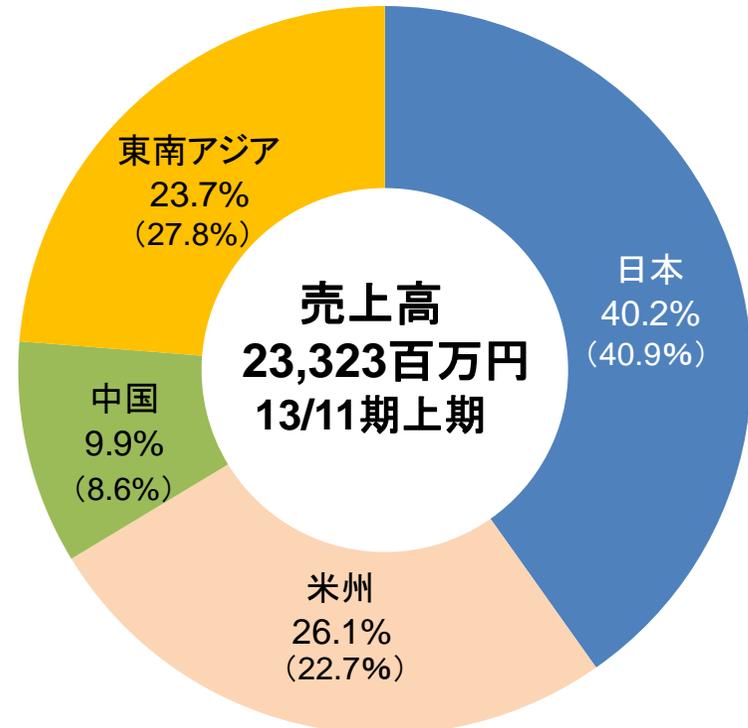
# 事業内容

日本・米国・中国・東南アジアで産業機械と建設機械の販売を行い、海外に進出する日系企業や現地企業との取引を拡大いたします。

## 部門別売上高構成



## 地域別売上高構成



※括弧内は12/11期上期売上高20,066百万円の構成比

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む

生産工場の中で働く、物づくりに欠かすことのできない機械を販売

## 取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ 工作機械(森精機・ジェイテクト・東洋精機等)
- ✓ 鍛圧機械(コマツ・ソノルカエンジニアリング)
- ✓ 射出成形機(東洋機械金属)
- ✓ ロボット・軸受・油圧(不二越)



### 例①工作機械(マシニングセンタ)

金属を精密加工する機械です。自動車のエンジンや様々な部品を加工します。



### 例②プラスチック射出成形機

プラスチックの原料を溶かし、型に流し込み、圧力をかけて製品を作ります。CDや携帯電話等、プラスチック製品が作られます。



### 例③産業用多関節ロボット

ハンドリングロボットです。人間に代わり、製品の搬送溶接等を行います。

## 都市のインフラ整備に欠かすことのできない機械を販売・レンタル

### 取扱い製品と主要取引メーカー

- ✓ クレーン、ショベル(コベルコクレーン)
- ✓ 杭打機・圧入機(技研製作所)
- ✓ アースオーガー(三和機工)
- ✓ 発電機(デンヨー)
- ✓ 地盤改良機(YBM)



例①クローラクレーン

重量物の吊上や運搬を行います。



例②地盤改良機

住宅などの建築前に、地盤の改良を行います。



例③高所作業車

看板やディスプレイの取り付けの際に活躍します。

# 当社の強み① グローバルネットワーク1

国内に12か所、米州に9か所、中国に4か所、東南アジア・インドに7か所の営業拠点を配置し、グローバルなサービス体制を整備

## 米州



## 中国・東南アジア・インド



# 当社の強み① グローバルネットワーク2

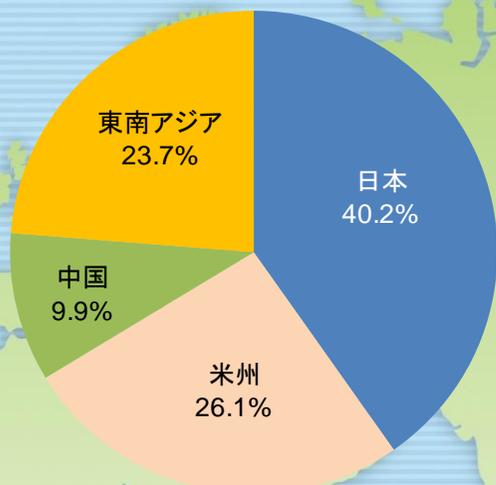


マルカキカイ株式会社

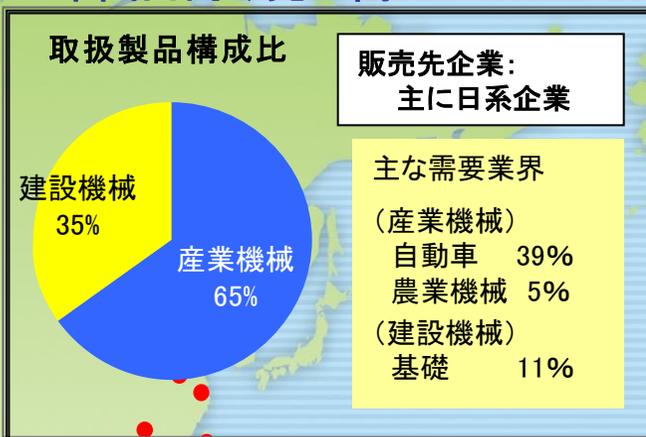
「人生是誠也」

日本・中国・東南アジアでは日系企業、米国では米系企業を主な販売先とし、世界4極で特徴のあるビジネススタイルを確立

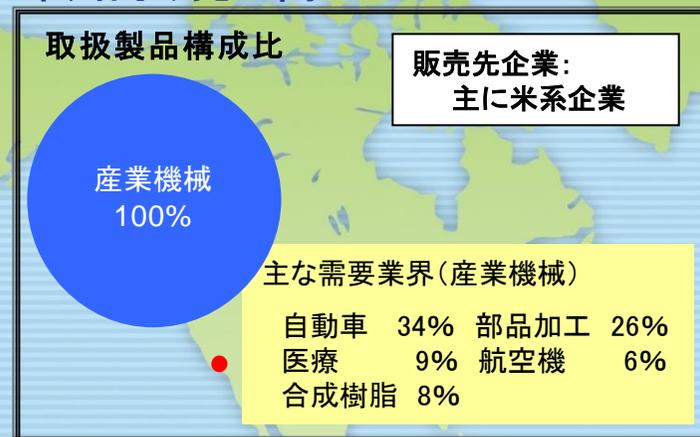
地域別売上高構成比



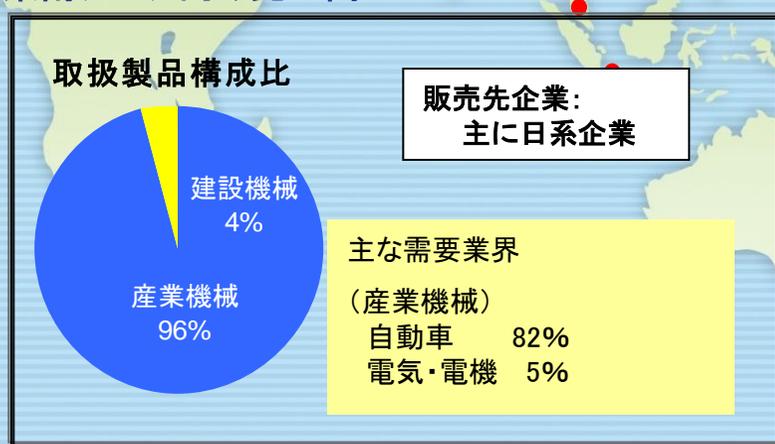
日本国内向け売上高



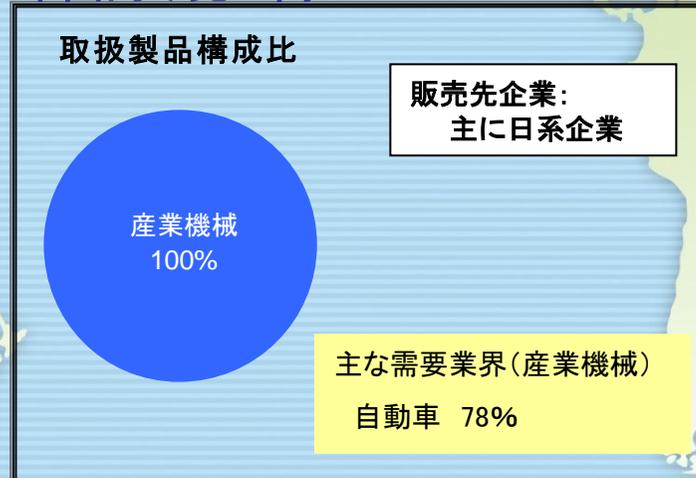
米州向け売上高



東南アジア向け売上高



中国向け売上高



# 当社の強み① グローバルネットワーク3

世界4極に465人を配置し、機械の販売および部品・消耗品・サービスの取扱いを拡大

サービス人員の育成に注力し、全体の約1/4となる107人体制を構築

地域別の従業員数



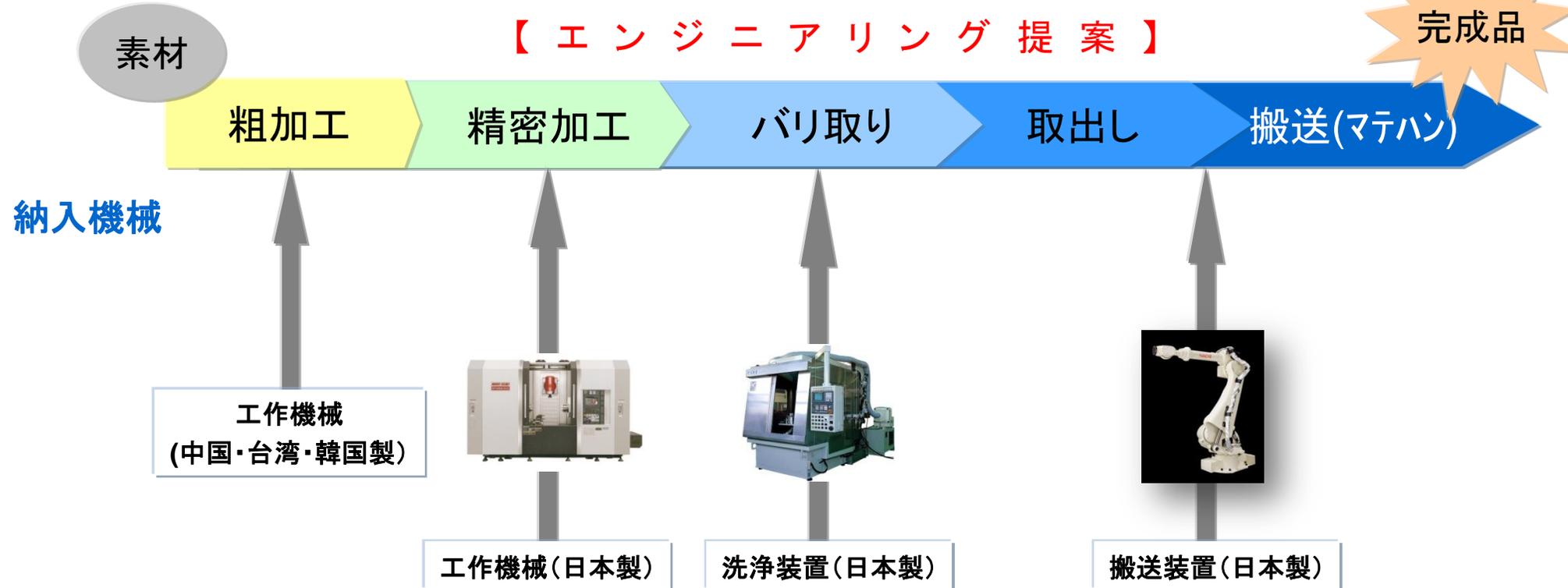
全地域 合計	合計 (その他含む)		内 サービス人員
	産業機械	建設機械	
	364人	64人	107人

# 当社の強み② 提案型システム営業

お客様のニーズに合った、省力化省人化の工場システムを提案  
ライン一括受注を目指し、付加価値の高いシステムを構築

## 《提案イメージ》

### お客様の生産ライン



# 2013年11月期 上期決算の概要

(2012年12月1日～2013年5月31日)

# 2013年11月期上期決算の要点

売上高は前年同期比16.2%増加  
当期純利益は前年同期比17.8%増加

産業機械部門売上高は、米州・中国向けが増加、アジアは微増  
前年同期比12.0%増加

建設機械部門売上高は、クレーン販売が増加  
前年同期比48.0%増加

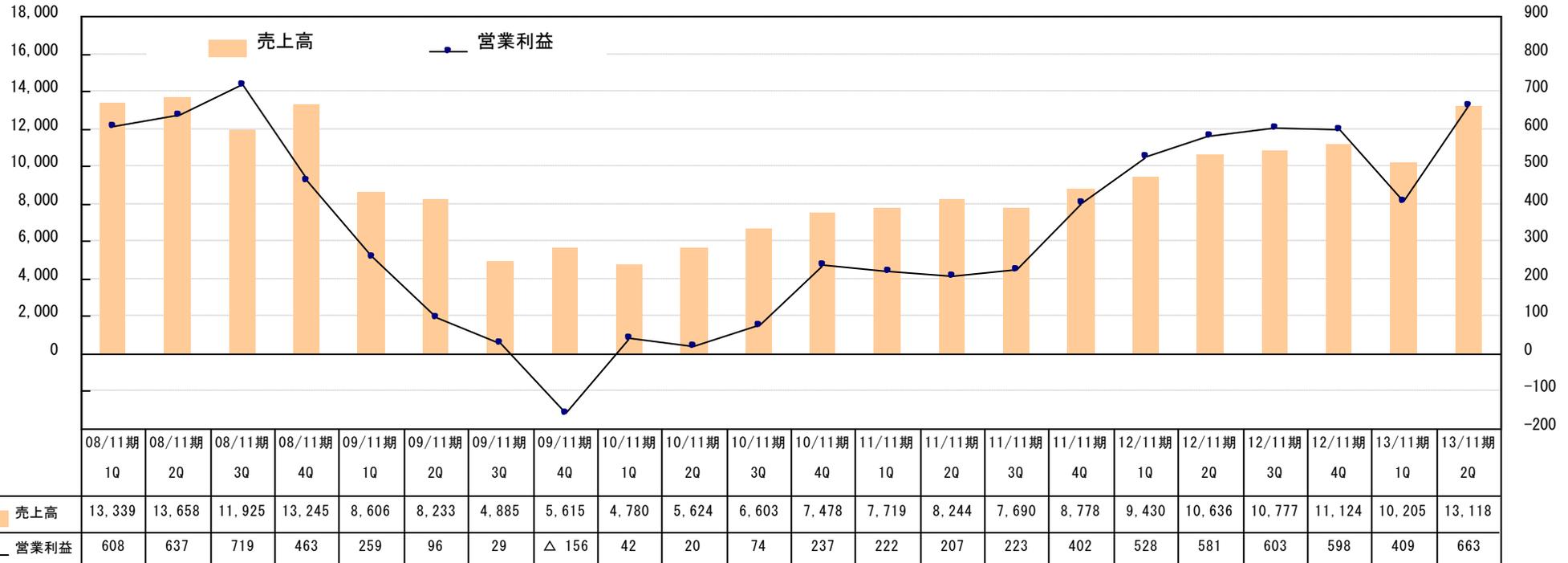
今期から、メキシコ向け販売が業績に寄与(上期売上高6.6億円)  
海外売上高比率は59.8%

自動車関連業界を中心に海外の設備投資が堅調

# 四半期毎の連結業績の推移

売上高：百万円

営業利益：百万円



単位：百万円

	08/11期		09/11期		10/11期		11/11期		12/11期		13/11期
	上期	下期	上期								
売上高	26,997	25,170	16,839	10,501	10,404	14,081	15,963	16,468	20,066	21,902	23,323
営業利益	1,245	1,182	355	△127	62	311	429	625	1,109	1,202	1,072

# 2013年11月期上期決算の概要(連結)

産業機械は自動車業界向けが増加、建設機械は内需を中心にクレーン販売が増加

販売管理費の増加は、主に米州におけるITI及びサービス体制強化のための人員増強による

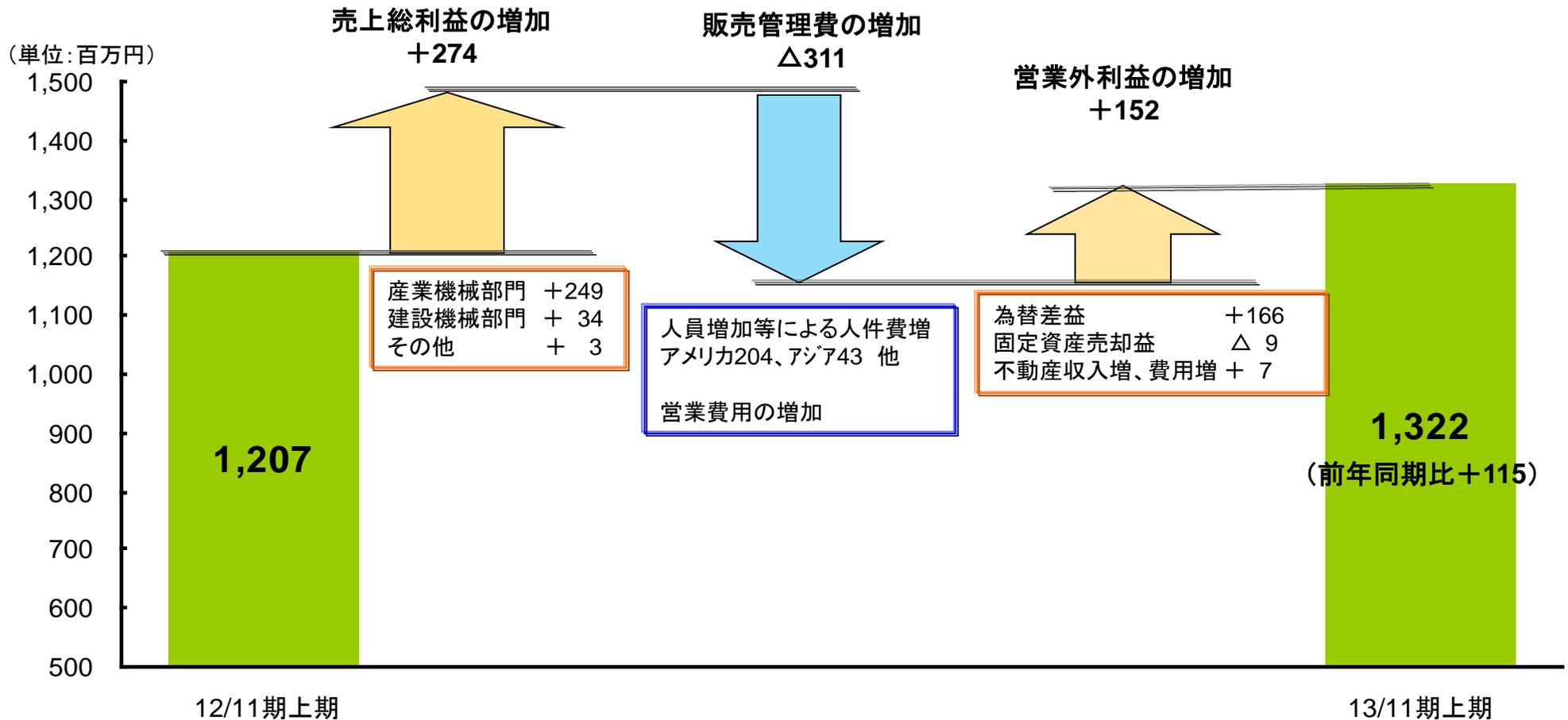
単位:百万円

	12/11期 上期		13/11期 上期		前年同期比 (%)	(ご参考) 期初予想値
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
売上高	20,066	100.0	23,323	100.0	+16.2	21,500
産業機械	17,684	88.1	19,804	84.9	+12.0	18,220
建設機械	2,363	11.8	3,496	15.0	+48.0	3,256
その他	18	0.1	22	0.1	+20.2	24
売上総利益	2,969	14.8	3,244	13.9	+9.2	3,130
販売管理費	1,859	9.3	2,171	9.3	+16.7	2,009
営業利益	1,109	5.5	1,072	4.6	△3.3	1,124
経常利益	1,207	6.0	1,322	5.7	+9.5	1,230
当期純利益	619	3.1	730	3.1	+17.8	630
1株当たり当期純利益	68.35円	—	80.54円	—	—	69.50円

1株当たり配当金	9円	—	10円	—	+1円	10円
人員	404人	—	465人	—	+61人	—

# 経常利益増益要因(連結)

- 産業機械部門の戦略的な人員採用強化を主要因に経費が増加
- 営業外収益に為替差益166百万円を計上



# 販売管理費の内訳(連結)

人件費、旅費・交通費等の営業費用が増加

単位:百万円

	12/11期上期	13/11期上期	増減額	主な要因
人件費	1,129	1,291	+161	人員増加に伴う給与賞与等の増加 (連結61名増)
旅費・交通費 交際費など	236	283	+47	旅費46百万円増加
営繕・ 事務用品など	30	35	+4	営繕費3百万円増加
その他	464	561	+98	嘱託料28百万円増加、支払家賃17百万円増加
合計	1,859	2,171	+311	

# 2013年11月期上期末連結貸借対照表

-  有形固定資産: 賃貸住宅の建築により増加
-  その他流動資産: 有価証券(短期運用商品)が増加

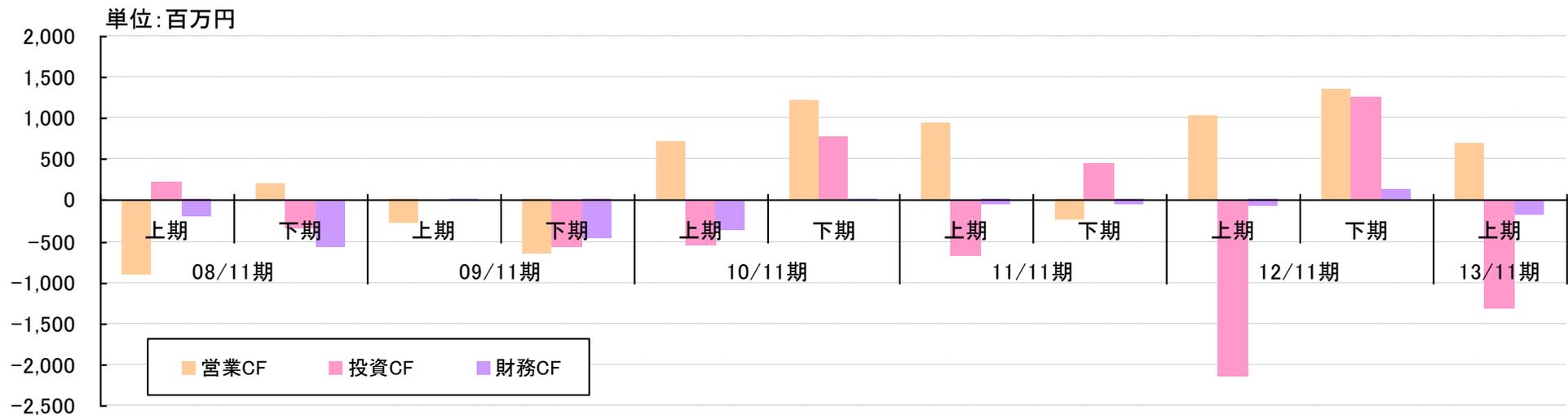
単位: 百万円

資産			
	12/11月末	13/5月末	備考
現金預金	7,544	5,772	前期比1,772百万円減少
売上債権	10,226	10,817	売上増加によるもの
その他流動資産	3,795	5,525	有価証券(2,399百万円)増 前払金(538百万円)減少
有形固定資産	4,182	4,301	土地、建物226百万円増加
無形固定資産	430	455	
その他固定資産	1,997	2,166	投資有価証券の評価 220百万円増加

負債			
	12/11月末	13/5月末	備考
仕入債務	10,514	10,888	売上増加によるもの
短期有利子負債	122	51	マルカアメリカ借入金の返済(運転資金)
その他流動負債	3,063	2,282	未払法人税(237百万円) 前受金(442百万円)減少
長期有利子負債	176	207	マルカアメリカの借入金 (為替による変動)
その他固定負債	432	519	
純資産	13,866	15,089	

# 連結キャッシュフローの推移

	08/11期		09/11期		10/11期		11/11期		12/11期		13/11期
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期
営業活動によるCF	△909	189	△288	△648	716	1,215	933	△243	1,015	1,362	703
投資活動によるCF	220	△347	0	△576	△555	785	△683	443	△2,147	1,262	△1,323
フリーキャッシュフロー	△689	△158	△288	△1,224	161	2,000	250	200	△1,132	2,624	△620
財務活動によるCF	△189	△575	△10	△468	△363	△9	△63	△63	△73	136	△178
期末現金残高	6,988	6,166	5,784	4,038	3,822	5,776	5,915	6,003	4,846	7,588	7,019
設備投資額	40	382	155	199	42	166	74	240	221	451	198
減価償却費	160	179	136	153	132	157	120	143	78	89	88



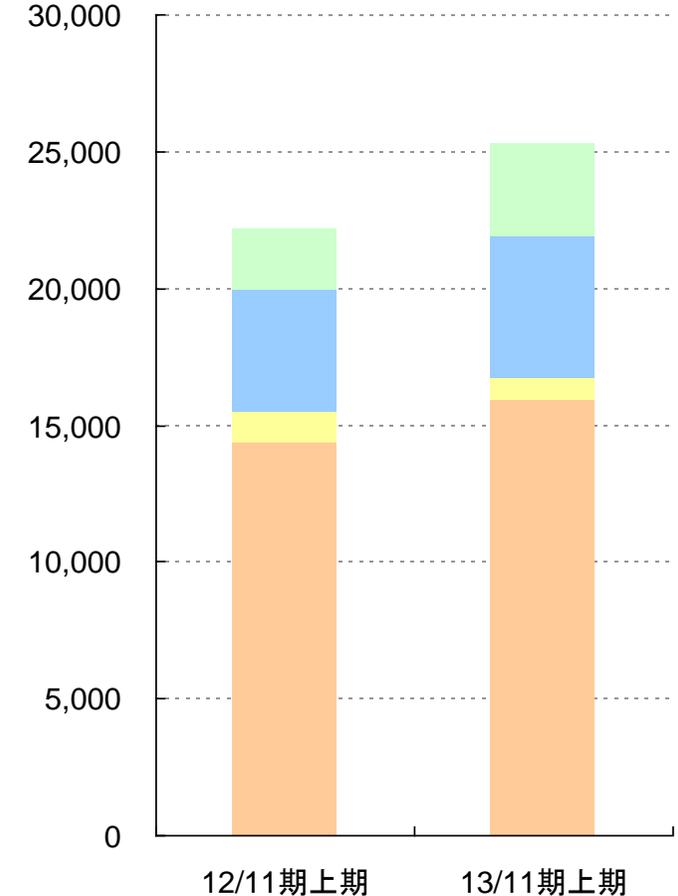
# 連結子会社の業績

米州および中国の海外子会社が伸長、国内子会社は苦戦

単位:百万円

	売上高		営業利益		経常利益	
	12/11期上期	13/11期上期	12/11期上期	13/11期上期	12/11期上期	13/11期上期
連結	20,066	23,323	1,109	1,072	1,207	1,322
単体	14,334	15,880	678	692	904	1,028
国内子会社	1,148	826	75	23	85	23
海外子会社	6,688	8,604	364	360	389	437
連結消去	△2,104	△1,987	△8	△3	△171	△167

## 売上高の推移



## 売上高の前年同期対比

マルカキカイ単体	国内子会社	米州子会社	アジア子会社
→	→	→	→



# 産業機械部門

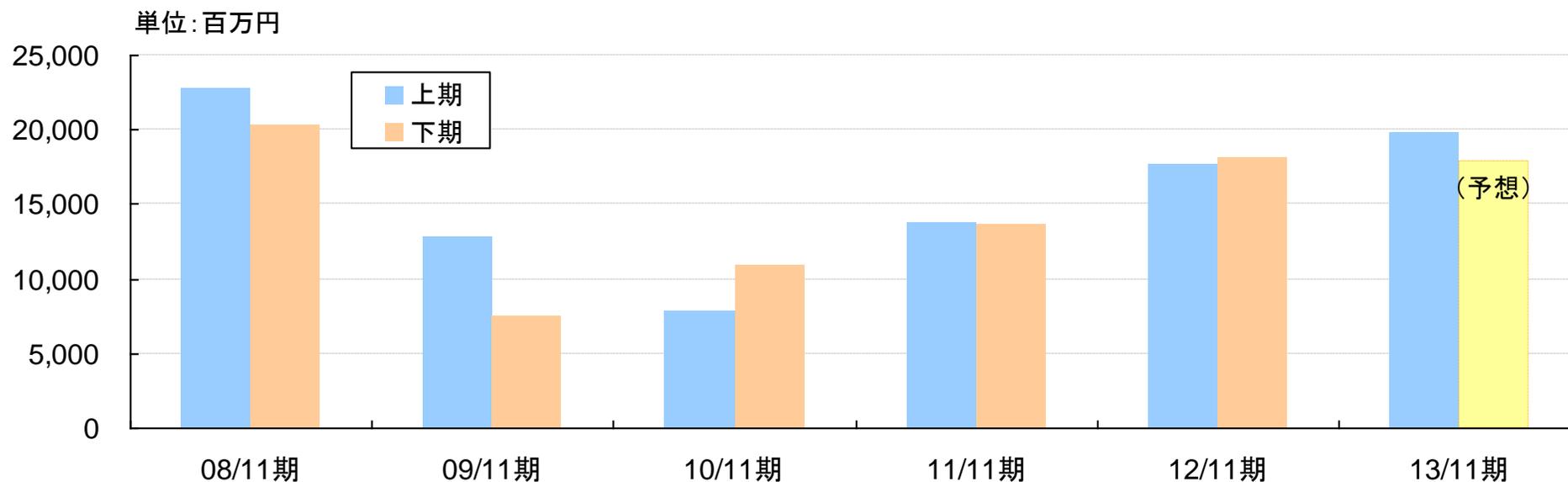


# 産業機械部門売上高推移(連結)

2010年下期から回復基調

単位:百万円

	08/11期	09/11期	10/11期	11/11期	12/11期	13/11期	前年同期比
上期	22,735	12,816	7,783	13,725	17,684	19,804	+12.0
下期	20,223	7,472	10,907	13,682	18,157	(予想)17,836	(予想)△1.8
合計	42,958	20,288	18,691	26,408	35,841	(予想)37,640	(予想)+5.0



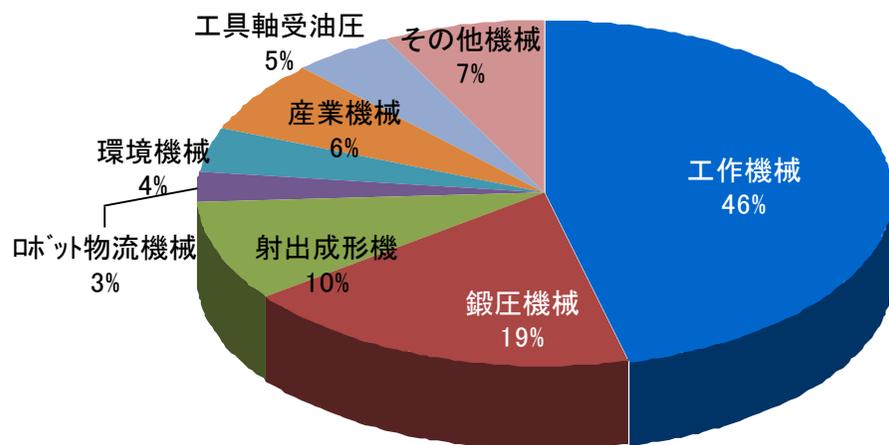
# 産業機械部門 — 商品別売上高

射出成型機が伸び、工作機械は微増

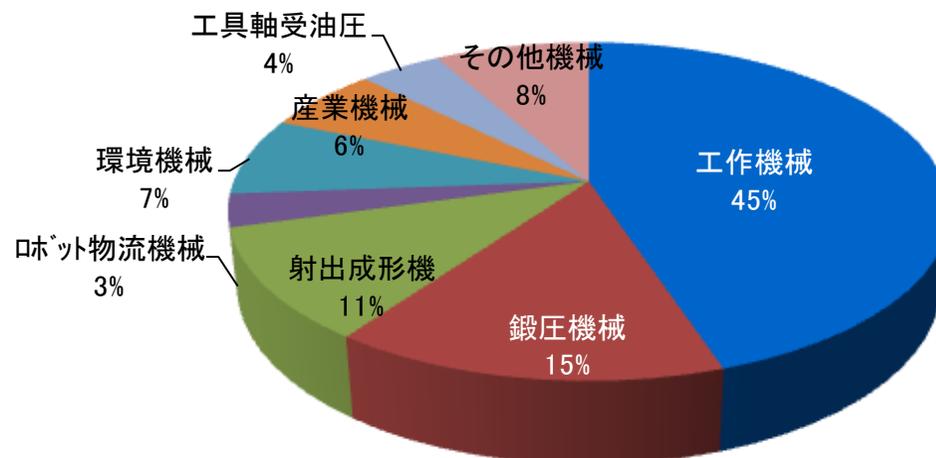
単位:百万円

	工作機械	鍛圧機械	射出成型機	ロボット物流機械	環境機械	産業機械	工具軸受油圧	その他機械	産業機械計
12/11期上期	8,131	3,311	1,681	480	761	1,138	876	1,303	17,684
13/11期上期	8,890	2,977	2,126	623	1,471	1,222	861	1,631	19,804
前年同期比(%)	+9.3	△10.1	+26.5	+29.9	+93.3	+7.4	△1.8	+25.2	+12.0

12/11期上期



13/11期上期



※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

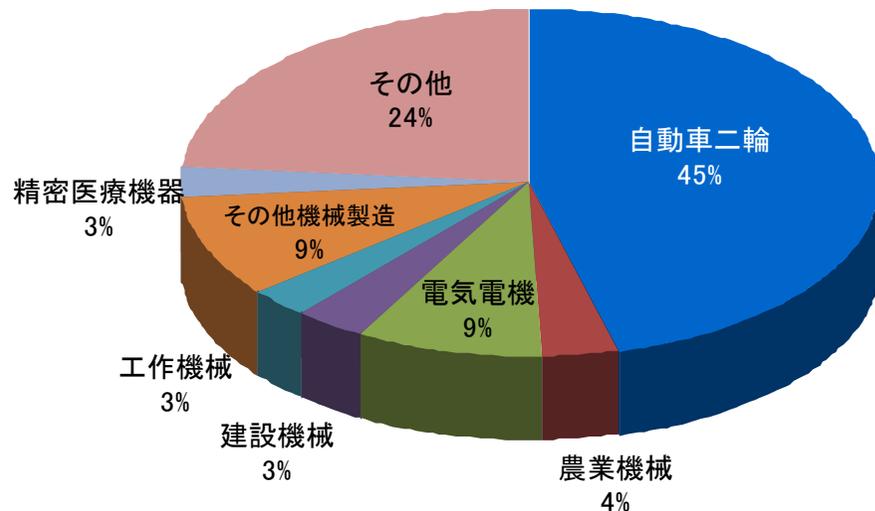
# 産業機械部門 — 業界別売上高

自動車業界向けが好調

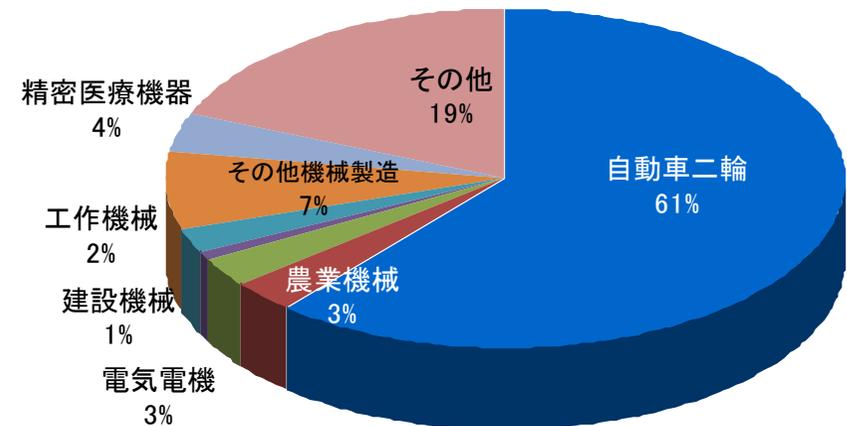
単位:百万円

	自動車輪	農業機械	電気電機	建設機械	工作機械	その他機械製造	精密医療機器	その他	産業機械計
12/11期上期	8,082	675	1,516	591	483	1,643	501	4,189	17,684
13/11期上期	12,098	603	564	179	427	1,455	739	3,736	19,804
前年同期比 (%)	+49.7	△10.8	△62.8	△69.7	△11.5	△11.4	+47.6	△10.8	+12.0

12/11期上期



13/11期上期



※ グラフ内「%」は産業機械部門の売上高に対する比率

# 産業機械部門 — 地域別海外売上高



拠点	インド	タイ	マレーシア	フィリピン	インドネシア	中国	米州	その他	海外計
12/11期上期	240	3,296	169	265	978	1,910	4,554	439	11,851
13/11期上期	40	3,070	474	278	1,362	2,316	6,088	315	13,943
前年同期比(%)	△83.2	△6.9	+180.5	+5.1	+39.2	+21.3	+33.7	+14.9	+17.7

※当社現地法人所在地のみ(国内販売海外仕向を含む)を表示  
※台湾向け売上高は中国に含む

# 建設機械部門



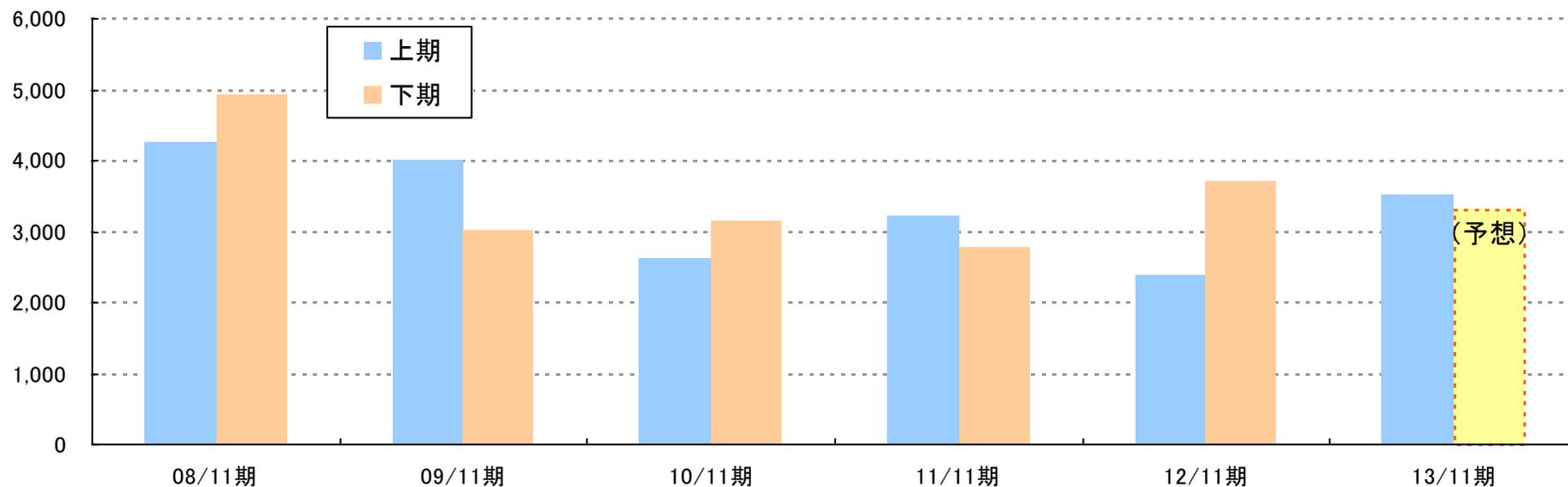
# 建設機械部門売上高推移(連結)

国内の建設工事が縮小傾向の中で、建設機械新車販売は苦戦

単位:百万円

	08/11期	09/11期	10/11期	11/11期	12/11期	13/11期	前年同期比
上期	4,236	4,003	2,609	3,221	2,363	3,496	+48.0
下期	4,916	3,002	3,146	2,757	3,715	(予想)3,304	(予想)△11.1
合計	9,152	7,006	5,755	5,980	6,078	(予想)6,800	(予想)+11.9

単位:百万円



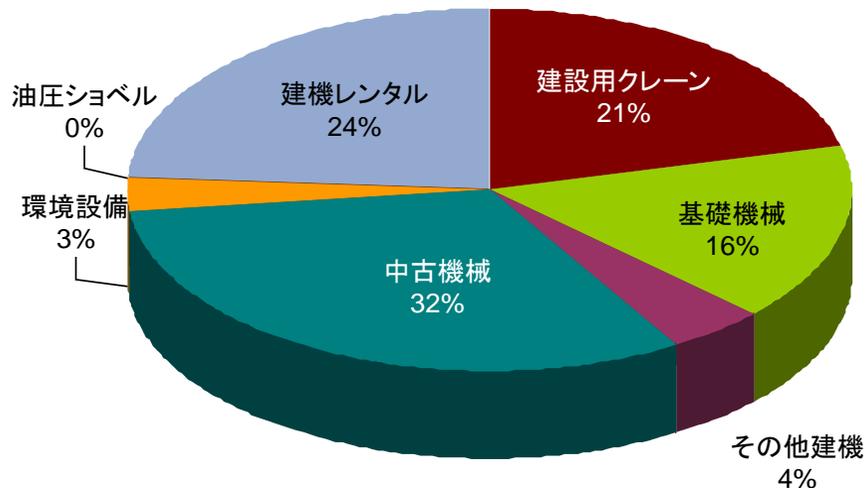
# 建設機械部門 — 商品別売上高

主力商品である建設用クレーンの国内販売が増加

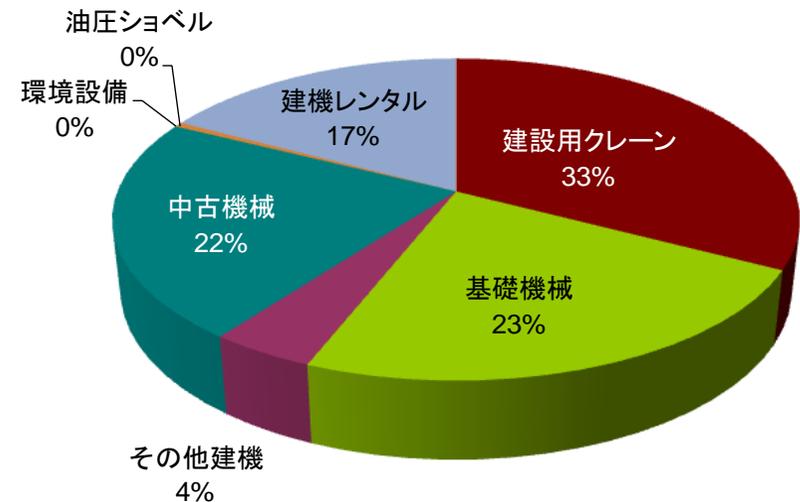
単位:百万円

	建設用クレーン	基礎機械	その他建機	中古機械	環境設備	油圧ショベル	建機レンタル	建設機械計
12/11期上期	496	377	103	748	68	3	563	2,363
13/11期上期	1,142	814	148	775	1	15	598	3,496
前年同期比 (%)	+129.9	+115.6	+43.1	+3.6	△97.5	+318.2	+6.2	+48.0

12/11期上期



13/11期上期



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

# 建設機械部門 — 業界別売上高

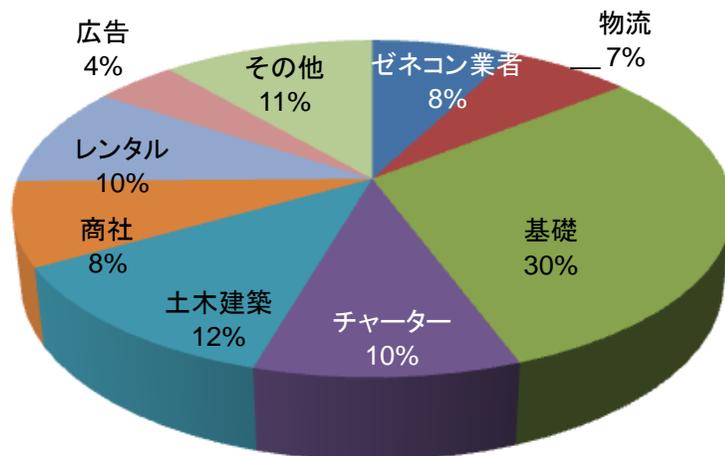
基礎工事業界向けが増加

単位:百万円

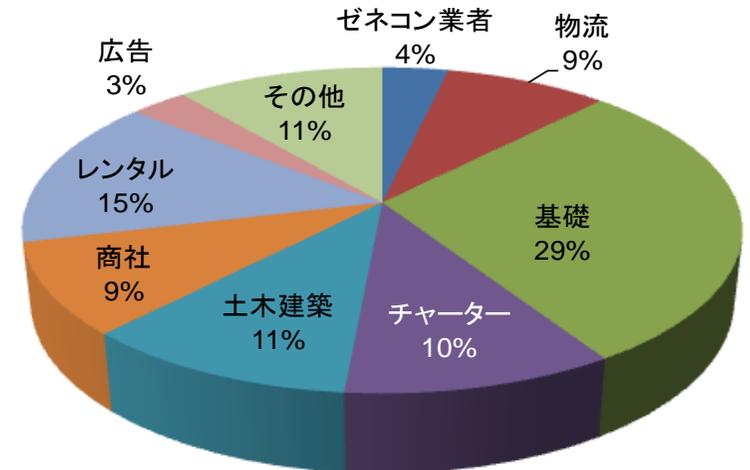
	ゼネコン業者	物流	基礎	チャーター※	土木建築	商社(輸出)	レンタル	広告	その他	建設機械計
12/11期上期	180	156	711	239	288	191	226	103	266	2,363
13/11期上期	122	302	1,007	364	370	318	517	107	384	3,496
前年同期比(%)	△31.8	+93.7	+41.7	+51.8	+28.5	+66.5	+128.4	+4.5	+44.6	+48.0

※チャーター＝オペレーター付きで、クレーンの吊上げ作業等を請け負う工事業者

12/11期上期



13/11期上期



※ グラフ内「%」は建設機械部門の売上高に対する比率

# 下期の営業戦略と 通期業績予想

## 中期的ビジョン

- 日本、北米、中国、アジア（インド含む） 4極体制を構築し、海外売上を拡大する
- 産業機械部門は、日本企業の海外進出をさらにサポートし、アジアの現地企業との取引を拡大する
- 建設機械部門は、海外取引額を増加させる  
アジアにおける取扱い商品の商権を増やす

# 産業機械部門の営業戦略

# 13/11期営業戦略(産業機械部門)

中長期ビジョンに沿った施策を各地域で実行し、4極体制を強化

## ～米 州～

▽買収したITI社(インダストリアルツール社)は、北米自動車向けに計画通り実績を上げる

◎上期売上高 3.5億円 通期6.5億円を計画

社名:インダストリアル・ツール(Industrial Tool Inc.)

本社:ミネソタ州ミネアポリス、社員数:24名 機械設備の自動化などを行うエンジニアリング会社。

主要ユーザーはGMなどビッグ3のTIER1 TIER2

▽メキシコ(アグアスカリエンテス)向売上が当上期から寄与。

⇒自動車関連メーカー向け受注を促進 ◎上期売上高 6.6億円 通期14億円を計画

▽Fu-Chun-Shin製(台湾射出成形機メーカー)製油圧式プラスチック成形機の取扱を軌道に乗せる

◎ 受注済み4台、下期20台受注を目指す

## ～東南アジア～

▽東南アジアにおけるサービスエンジニアリング事業を拡大

=部品サービスのフルサポートによるコア事業の確立と、機械設備リポート受注を促進

◎インドネシアにおけるサービス事業立ち上げ予定 ◎プレス機、工作機械のメンテナンス、保全

▽タイ、インドネシア、マレーシアにおける自動車二輪向け設備受注を拡大

◎マレーシア向け設備販売拡大 ◎2013年後半から部品販売が本格化

▽タイ・インドネシアで食品機械の取り扱いを開始

## 13/11期営業戦略(産業機械部門)

### ～中国～

- ▽中国製部品の東南アジアへの輸出拡大  
⇒マレーシアと同様に、中国で生産する自動車部品を、中国から東南アジアへ輸出。  
ユーザーのコストダウンニーズに対応
- ▽中国製機械および機材の取扱拡大(上期取扱高)  
◎台湾製機械 7.3億円、中国製機械9.6億円  
(昨年実績は20億円。)

### ～日本～

- ▽海外進出企業のバックアップ
- ▽部品・消耗品・サービス売上のさらなる拡大  
⇒2012年12月グローバル機材本部を設置。機材商品の取扱を拡大  
◎売上高の25%を目指す(上期実績44億円)
- ▽MM会会員が18社に。上期取扱高 16億円(昨年通期33億円。)  
◎新規入会 大進工業研究所(溶接機械)、ナイキシステム(エンジニアリング)  
ターゲット・エンジニアリング(エンジニアリング)

# 建設機械部門の営業戦略

# 13/11期営業戦略(建設機械部門)

## ▽東北復興需要の取込み

⇒東北地区復興需要、公共事業拡大に対応した、営業資源のシフト

## ▽アジア向け(主にインドネシア)建設機械の輸出販売促進

◎シンガポールに営業拠点(事務所)を設置予定  
ゼネコン向け機械販売促進の情報拠点

◎中古建設機械の保有在庫拡大  
海外の中古建機ニーズに素早く対応

# 2013年11月期業績予想(連結)

国内需要は横ばい。海外で増収を見込む。

単位:百万円

	上期実績	下期予想	通期予想	
			予想	前期比(%)
売上高	23,323	21,177	44,500	6.0
産業機械	19,804	17,836	37,640	5.0
建設機械	3,496	3,304	6,800	11.9
その他	22	38	60	24.5
売上総利益	3,250	3,250	6,500	7.3
販売管理費	2,171	1,904	4,075	8.5
営業利益	1,072	1,328	2,400	3.8
経常利益	1,322	1,228	2,550	2.2
当期純利益	730	670	1,400	2.5
1株当たり当期純利益	80.54円	73.89円	154.43円	—
1株当たり配当金	10円	11円	21円	+1円

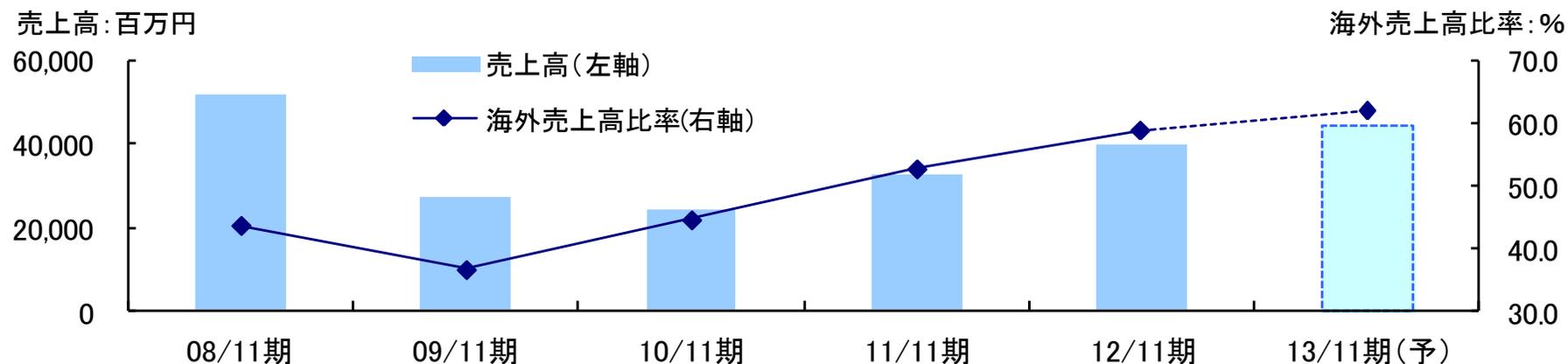
# 連結業績の推移

## 海外売上高比率を62%に伸ばす

単位:百万円

	08/11期	09/11期	10/11期	11/11期	12/11期	13/11期(予)
売上高	52,167	27,340	24,486	32,432	41,968	44,500
海外売上高比率※	43.7%	36.6%	44.6%	52.8%	58.8%	62.0%
営業利益	2,427	228	373	1,055	2,311	2,400
経常利益	2,591	458	544	1,229	2,495	2,550
当期利益	1,409	81	198	679	1,366	1,400

※海外売上高には国内渡し海外仕向けを含む。台湾向け売上高は、11/11期は東南アジア、12/11期は中国を含む

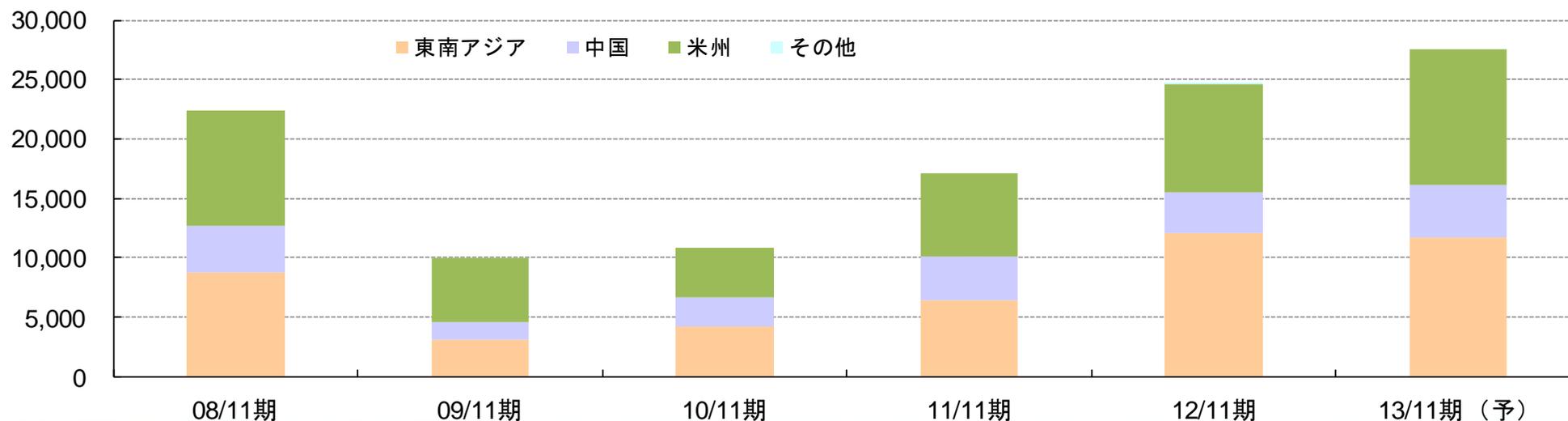


# 海外売上高の推移(連結)

単位:百万円

	08/11期	09/11期	10/11期	11/11期	12/11期	13/11期(予)
米州	9,677	5,330	4,292	6,991	9,056	11,500
中国	3,909	1,454	2,372	3,648	3,601	4,400
東南アジア(含むインド)	8,824	3,159	4,247	6,466	11,955	11,700
その他	—	—	—	—	63	—
海外売上合計	22,783	10,001	10,914	17,133	24,677	27,600
海外売上高比率(%)	43.7	36.6	44.6	52.8	58.8	62.0
期末為替レート	95円56銭	86円76銭	84円27銭	78円13銭	82円10銭	—

単位:百万円



# 配当政策

# 配当政策

配当につきましては、安定配当を基本方針とし、財務体質の強化を図りながら、利益に見合った配当を行っていく予定です

## 1株当たり配当金および配当性向の推移

	08/11期	09/11期	10/11期	11/11期	12/11期	13/11期(予)
中間配当	10円	10円	5円	7円	9円	10円
期末配当	10円	5円	7円	8円	11円	(予想) 11円
年間配当	20円	15円	12円	15円	20円	(予想) 21円
配当性向	13.1%	170.1%	54.9%	20.0%	13.3%	(予想)13.6%

## 注意事項

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。

# 補足資料

## 2013年11月期上期決算

# 海外売上高・商品別売上高(連結)

## 海外売上高(国内売り・海外仕向含む)

(単位:百万円)		12/11期 上期	13/11期 上期	前年 同期比%
北	米 他	4,554	6,088	33.7
中	国	1,910	2,316	21.3
ア ジ ア	フィリピン	265	278	5.1
	インドネシア	978	1,362	39.2
	マレーシア	169	474	180.5
	タイ	3,296	3,070	△6.9
	シンガポール	61	57	△5.5
	ベトナム	376	240	△36.0
	インド	240	40	△83.2
	韓国	0	12	27,969.9
	アジア計	5,387	5,537	2.8
	そ	の 他	-	-
合 計		11,851	13,943	17.7

## 商品別売上高

(単位:百万円)		12/11期上期		13/11期上期		前年 同期比%	
		売上高	構成%	売上高	構成%		
産 業 機 械	工作機械	8,131	40.5	8,890	38.1	9.3	
	鍛圧機械	3,311	16.5	2,977	12.8	△10.1	
	射出成形機	1,681	8.4	2,126	9.1	26.5	
	ロボット物流機械	480	2.4	623	2.7	29.9	
	環境機械	761	3.8	1,471	6.3	93.3	
	産業機械	1,138	5.7	1,222	5.2	7.4	
	工具軸受油圧	876	4.4	861	3.7	△1.8	
	その他機械	1,303	6.5	1,631	7.0	25.2	
	産業機械計		17,684	88.1	19,804	84.9	12.0
	建 設 機 械	建設用クレーン	496	2.5	1,142	4.9	129.9
基礎機械		377	1.9	814	3.5	115.6	
その他建機		103	0.5	148	0.6	43.1	
中古機械		748	3.7	775	3.3	3.6	
環境設備		68	0.3	1	0.0	△97.5	
油圧ショベル		3	0.0	15	0.1	318.2	
建機レンタル		563	2.8	598	2.6	6.2	
建設機械計		2,363	11.8	3,496	15.0	48.0	
保険・その他		18	0.1	22	0.1	20.2	
合 計		20,066	100.0	23,323	100.0	16.2	

# 業界別売上高(連結)

(単位:百万円)

産		12/11期上期		13/11期上期		前年 同期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
業	自動車二輪	8,082	40.3	12,098	51.9	49.7
	農業機械	675	3.4	603	2.6	△10.8
	電気電機	1,516	7.6	564	2.4	△62.8
	建設機械	591	3.0	179	0.8	△69.7
	工作機械	483	2.4	427	1.8	△11.5
	その他機械製造	1,643	8.2	1,455	6.2	△11.4
	精密医療機器	501	2.5	739	3.2	47.6
	IT関連	32	0.2	8	0.0	△74.5
	食料品	13	0.1	105	0.5	660.4
	鋼製家具	337	1.7	20	0.1	△93.8
	合成樹脂	343	1.7	516	2.2	50.4
	フロント加工機	131	0.7	24	0.1	△81.7
	繊維機械	2	0.0	11	0.0	346.8
	防衛	42	0.2	32	0.1	△24.1
	エネルギー・化学	188	0.9	359	1.8	91.1
	住宅建材	2	0.0	40	0.2	1,466.8
	リース	-	-	28	0.1	-
	商社	43	0.2	252	1.1	475.9
	造船	5	0.0	7	0.0	25.1
鉄道運輸	-	-	187	0.8	-	
航空機	708	3.5	314	1.3	△55.6	
その他	2,336	11.6	1,826	9.2	△21.8	
産業機械計	17,684	88.1	19,804	84.9	12.0	

(単位:百万円)

建		12/11期上期		13/11期上期		前年 同期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
設	ゼネコン業者	180	0.9	122	0.5	△31.8
	物流	156	0.8	302	1.3	93.7
	基礎	711	3.6	1,007	4.3	41.7
	チャーター	239	1.2	364	1.6	51.8
	土木・建築	288	1.4	370	1.6	28.5
	商社	191	1.0	318	1.4	66.5
	レンタル	226	1.1	517	2.2	128.4
	広告	103	0.5	107	0.5	4.5
	その他	266	1.3	384	1.7	44.6
	建設機械計	2,363	11.8	3,496	15.0	48.0
	保険その他	18	0.1	22	0.1	20.2
	合計	20,066	100.0	23,323	100.0	16.2